



商品紹介

～品質の安定した傷みにくい美味しいリーフ～

大分ほっぺリーフ株式会社

会社案内



2017年3月に(有)ベジタブルユーと(株)JOINが大分県、大分市と進出協定の締結を行い、大分ほっぺリーフを設立

会社名	大分ほっぺリーフ株式会社
設立	平成29年5月24日
所在地	〒870-0125 大分県大分市松岡3321 TEL 097-529-7129 FAX 097-529-6997
資本金	8,700,000円

有限会社ベジタブルユー
熊本市南区内田町 2614-1
ベビーリーフを年間 500t 栽培
国内でも最大規模のベビーリーフ農場
微生物を使った土づくりで全国的に有名
大分ほっぺリーフの技術指導も行う

株式会社 JOIN
浜松市北区都田町 7709-6
高食味大玉トマトやベビーリーフを
産直で全国のスーパーに納品
美味しさにこだわった商品づくりが特徴



代表 金子裕紀

1980年4月28日 長崎県佐世保市生まれ
東海大学工学部卒業後、ユニクロを展開するファーストリテーリングの青果事業の(株)エフアールフーズに入社。
事業撤退後は DEAN&DELUCA や青果の販売に携わりながら
2011年に JOIN に入社。事業スタートに伴い、ベジタブルユーで
1年間研修し技術習得。ほっぺリーフの栽培・運営全般を行う。



間口 6m × 奥行 100m × 32 棟 面積 1.92ha 年間出荷目標 100t

我々の目指す 2つの事

1. 「3週間品質が変化しないリーフ」

「ベビーリーフは傷みやすく、クレームが多い」

という印象を持たれている方も多いと思います。

生産者は「幼葉だから傷みやすい」と言いますが、それは間違いで、作り方で幼葉でもしっかり日持ちのするリーフを栽培可能です。

我々が重視するの根をしっかりと張らせて、肉厚なリーフに育てる。

そして微量要素を与え、窒素は抑え気味に。

収穫までの天候を予測し、収穫時点でしっかりと締まった葉に育つように水分管理を行います。

3度の冷蔵庫で3週間以上品質の変化のない品質を目指しています。



5月6日収穫、5月27日撮影

2. 「新しいリーフの楽しみ方提案」

①使い切り単品シリーズ「GreenUp」

「GreenUp」は少量野菜を買いたいというニーズ向けに商品化しました。他社の単品商品とは違うのは肉厚に育てることでサラダだけでなく、加熱用にも利用を提案している点です。

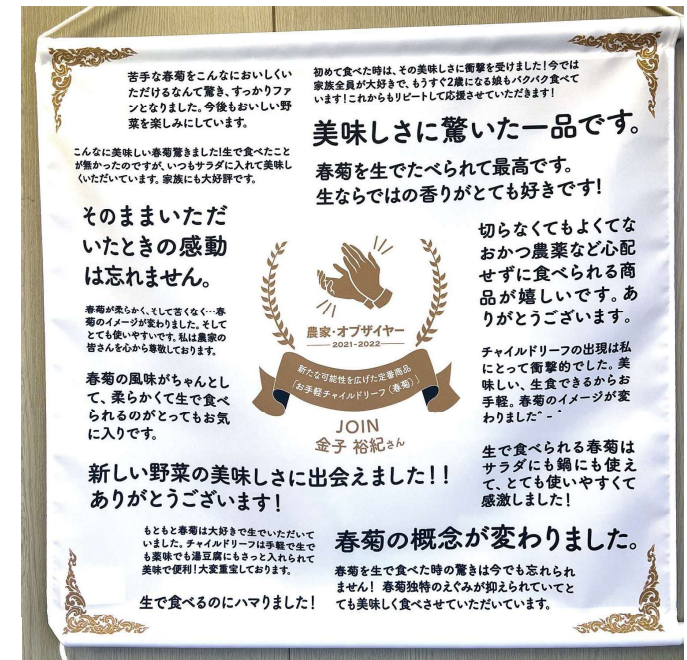
シリーズで「春菊」が最も人気で、左のような賞も頂きました。

②新しい七草

新しい七草は既存の七草の価格や品質問題を解決するために商品化。すずな、すずしろはそのまま、それ以外の作物を近い系統の他の作物に変えることで計画生産出来、価格も押さえられ、品種の味のバランスも見ながら選定しているので美味しい御粥になります。

③土耕三つ葉

この商品は年末から春にかけて栽培。年末の三つ葉はとにかくクレームが多い商品。そこで、規格を小さくし葉を中心に商品化することで出荷調整作業が不要で、鮮度良い商品をお届けすることが可能です。



らでいっしゅぼーやの
PBとして販売した春菊単品

栽培の5つのこだわり



1、土づくり

「良い土壌が良い作物を育てる」という考え方で、とことん土作りを行っています。

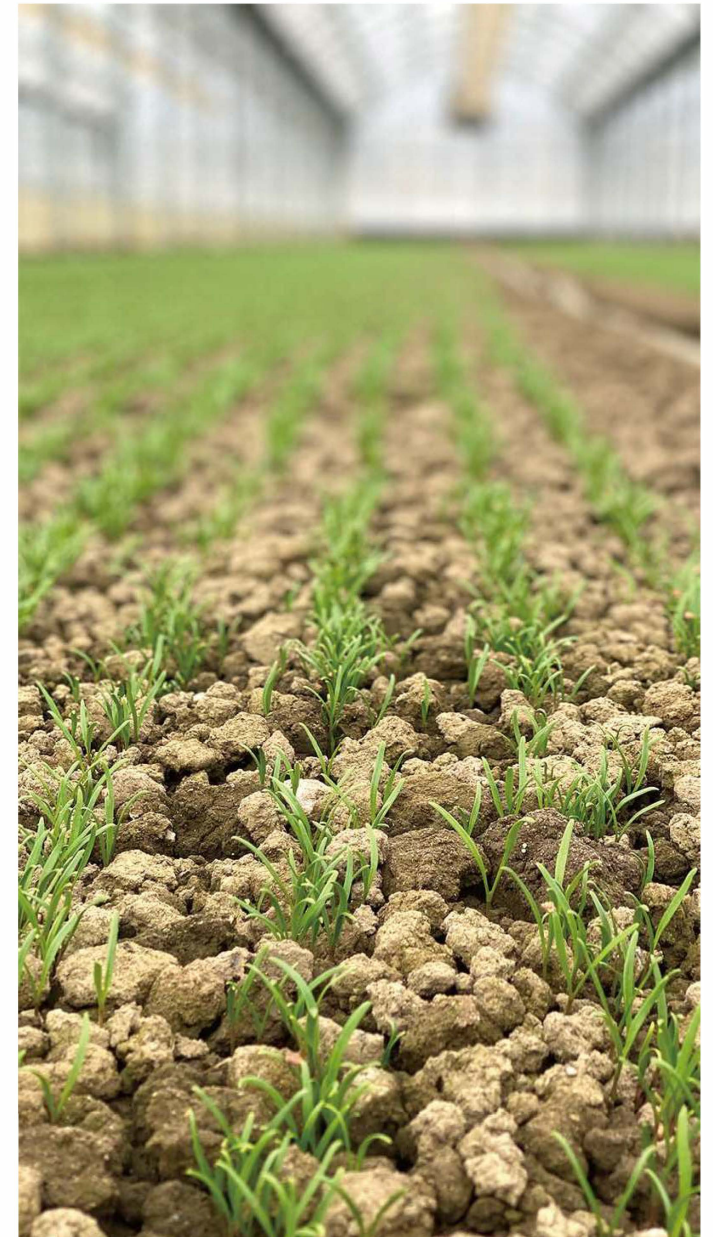
化学肥料は使用せず、有機系肥料や微生物資材のみ使用。

土壌殺菌は行いません。

有機質肥料は動物性タンパクを主とし、微生物資材、ゼオライト、酵素、など使用して連作障害にも耐えられる土壌づくりを目指しています。



酵素で微生物を活性化





2、灌水は極力減らす



灌水を減らせる土壌を作っています
灌水が多いと収穫後の葉は傷みやすく味も薄くなります。

団粒化した土壌は一般より
高い保水力をもつため、灌水を減らせ、
日持ちの良いリーフに成長します。

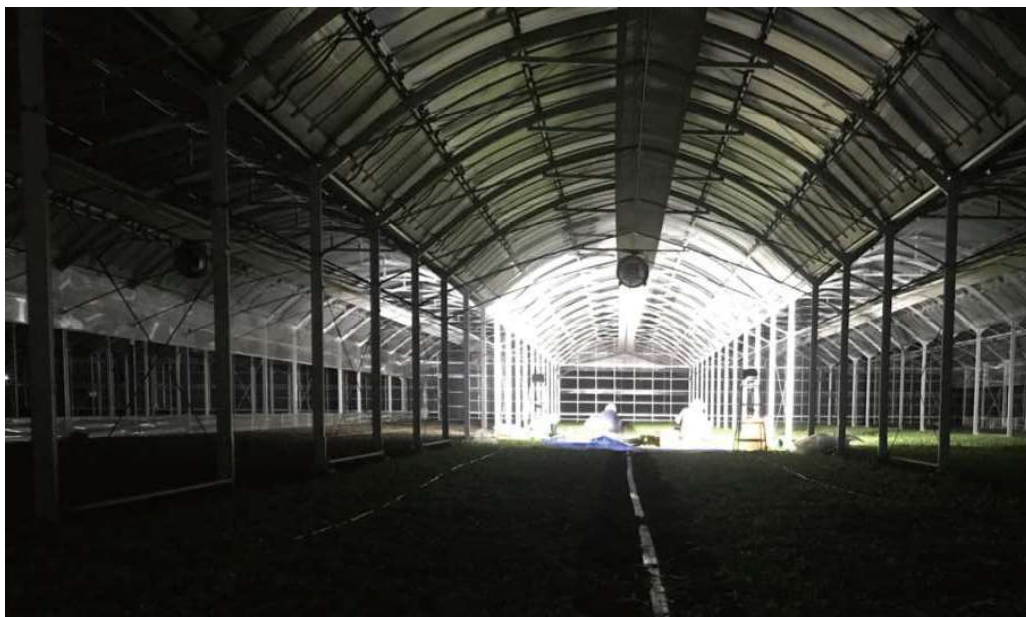
3、収穫は1回のみ



コストや生産性優先のために同じ種から
3回～4回も刈り取ることがあります。
植物は1度刈られると、根が枯れ、次の
葉を伸ばすために多くの窒素を吸収します。
そのため窒素過多になりやすく、
葉も固くなってしまいます
私達は1つの種から1度しか収穫しません



4、夏の収穫は深夜に手刈り



収穫は夏は日没～深夜に、冬場は日中の
葉の状態が良い時間帯に行います
収穫機もありますが現状すべてを手刈りし
品質の良いリーフをお届けできるよう
取り組んでいます
作業効率ではなくリーフの状態を最優先

5、耐候性ハウスで栽培



一般的にコストが安いパイプハウスで
栽培されています。
パイプハウスは台風が来ると
ビニールを剥がないといけない為、
台風後の収穫が出来なくなります。
安定供給が求められる商品なため
私たちは耐候性ハウスにて栽培しています

栽培品種



季節によって品種を分け、常時8種以上はブレンドできるように栽培



ピノグリーン

小松菜の幼葉です。軸の部分に美味しさがあり
サラダに瑞々しさを演出します



水菜

サラダに動きが出る水菜。軸の部分が長く
ならない様に収穫時に2度切りで揃えます



春菊

ベビーリーフでは珍しい春菊
清々しい香りで良いアクセントに



レッドオーク

柔らかく美しい葉です。夏場は色が出にくい
ですが、遮光・灌水を細かく管理し色を出します



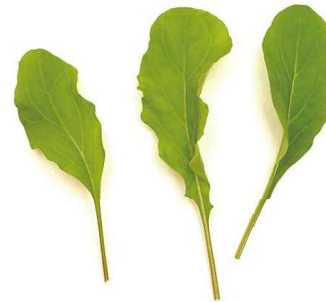
ブラックケール

濃いキャベツの美味しさがあり
カロテンやビタミンAが豊富



スピナッチ

冬限定の人気ほうれん草の幼葉です。
甘みがありサラダを優しい味わいにします
*時期によって細かく品種を分けて栽培。丸葉もあり



ルッコラ

ピリッとしたゴマの風味が美味しい品種です
少量ブレンドし味のアクセントに



コスレタス

ロメインレタスともいわれます。小さい状態
でも、柔らかく味のある品種を選び栽培しています



バターレタス

大分ほっぺリーフを代表する品種
滑らかな食感で非常においしい



レッドコスレタス

綺麗な発色と軟かい葉が特徴
レタスの苦みが少なく食べやすい美味しさ

ベビーリーフ

ベビーリーフとレタスが一緒になった ふんわりサラダリーフ



Green Up



定番葉物野菜の大革命



